

# 令和7年度 妻ヶ丘中学校 学校運営協議会 実施報告

## 1 学校の概要

学校名	都城市立妻ヶ丘中学校		校長名	飯千 裕二	
学級数	20	児童生徒数	572名	職員数	54名
教育目標	主体的に学び、心ゆたかに、たくましく伸びる生徒の育成				

## 2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員（計8名）・事務局（計5名）

学 校 運 営 協 議 会 委 員	No.	所属名（役職）	氏名	備考
	1	西部公民館長	山元 博司	委員長
	2	前東町公民館長	川添 康史	副委員長
	3	妻ヶ丘地区自公連会長	木下 和男	
	4	妻ヶ丘地区まち協会長	堀川 渉	
	5	主任児童委員	鈴木 康伸	
	6	南九州大学教授	早川 純子	
	7	元PTA会長	川畑 洋子	
	8	PTA会長	大和 ゆずる	

事 務 局	役職	氏名
	校長	飯千 裕二
	教頭	松下 幸政
	教務主任	熊谷 博幸
	生徒指導主事	田之上 和寿
	事務主幹	岩満 進

(2) 組織編制

## 妻ヶ丘中を支える地域



### 3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4月～5月	学校運営協議会委員の人選
6月 5日(木)	第1回学校運営協議会 委嘱状交付 役員選出 年間計画等 ※授業参観
7月30日(水)	妻ヶ丘地区合同学校運営協議会 各学校の取組 児童・生徒の実態
10月10日(金)	第2回学校運営協議会 現状報告 学校評価等 ※文化祭参観
12月 4日(木)	第3回学校運営協議会 現状報告 学校評価 R8教育課程等
12月19日(金)	学校運営協議会委員を中心とした3年生への面接指導
1月22日(木)	第4回学校運営協議会 学校評価 教育的課題に関する協議
2月17日(火)	第5回学校運営協議会 学校評価結果を踏まえた協議 R8教育課程等

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ（小中合同学校運営協議会を含む）

1月：「学校と地域の効果的な連携の在り方について」

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

- ① 3年生に対し、まちづくり協議会の方々が3年生への面接指導を行った。2回の実施予定であったが、感染症拡大防止のために11月実施分を中止とした。



【面接指導の打合せ】

##### (2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

- ① 文化祭（都城市総合文化ホール）当日に運営協議会を計画し、委員の参観を実施した。その後の協議会会場も、市文化ホール会議室を利用し実施した。
- ② 学校運営協議会の開催に合わせて、委員の方々による授業参観を実施した。また、学校行事等にも出席を依頼し、学校運営に関しての建設的な意見をいただく機会となった。



【ふれあい祭りボランティア】

##### (3) 地域貢献活動

##### ① 地域奉仕活動

- 各地区で開催される夏祭りの企画や運営に、自主的に携わった。
- 3年生による公民館清掃を、3月に計画している。

##### ② 妻ヶ丘地区ふれあい祭への参加

- まちづくり協議会及び公民館長会に生徒会役員が積極的に参加し、地域の祭の企画・運営に携わった。前日準備から当日を含め、150名の生徒がボランティアとして参加した。



【小鷹神社祭りボランティア】

#### 6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

○ 委員の方々に助言をいただき、地域との連携を図ることで、地域行事やボランティアで活躍する生徒が増えた。また、学校や生徒の様子を見ていただいたことで、学校運営に関して、具体的な意見や支援をいただくことができた。

● 学校運営協議会について、地域や保護者の認識が十分でない。学校HPの活用や充実を含め、活動を認識していただく手立てを講じる必要がある。

#### 7 次年度の方向性

○ 学校運営協議会を通して、よりよい地域・学校づくりについて地域との情報交換を積極的に進めていき、「地域の中の学校づくり」に努めていきたい。

○ 学校運営協議会の取組について、地域や保護者への情報発信に力を入れ、学校と地域がWin-Winの関係となるよう構築していく。